



STOP!20歳未満飲酒
理解度チェックテスト

中学生・高校生向け



STOP!20歳未満飲酒
理解度チェック
テスト 中学生・高校生向け

名前

年 組

点

つぎの 1 ~ 10 の文をよんで、①~③の中からそれぞれ選びなさい。(各10点)

1 お酒の正体はどれでしょうか？

答え

- ① アルコール ② 麦 ③ お茶

2 アルコールが体内に残るとどのような影響が現れるでしょうか？

答え

- ① 運動機能の活性化 ② 脳や神経の働きの低下 ③ 心肺機能の強化

3 20歳未満の飲酒は脳に影響を及ぼしますが、その影響として考えにくいものはどれでしょうか？

答え

- ① 記憶力が低下する ② 創造性が豊かになる ③ 将来の認知症

4 一度にお酒をたくさん飲むと起こる症状は何でしょうか？

答え

- ① 急性アルコール中毒 ② 運動機能が良くなる ③ 頭が冴える

5 一般的に男性と女性ではどちらがお酒に弱いとされているでしょうか？

答え

- ① 男性 ② 女性 ③ どちらも変わらない

6 20歳未満の飲酒は脳と共に最も悪い影響を受けるのはどこでしょうか？

答え

- ① 目 ② 耳 ③ 肝臓

7 日本で飲酒が満20歳からなのはなぜでしょうか？

答え

- ① 全世界共通だから ② 思春期を終え心身の発育が一段落している ③ 区切りの良い数字だから

8 日本人で、お酒が飲めない、または弱い体質の人は何%いるとされているでしょうか？

答え

- ① 約10% ② 約40% ③ 約70%

9 20歳未満で飲酒を始めた人が発症のリスクが高い病気は何でしょうか？

答え

- ① 熱中症 ② アルコール依存症 ③ 胃炎

10 20歳未満の人がお酒を飲んだ場合、誰が罰則を受けるでしょうか？

答え

- ① 飲酒した本人 ② 監督者である大人 ③ 誰も受けない

**1** お酒の正体はどれでしょうか？

答え

1

- ① アルコール ② 麦 ③ お茶

解説

お酒の主な成分はアルコールです。アルコールには脳の活動に影響を与えます。

2 アルコールが体内に残るとどのような影響が現れるでしょうか？

答え

2

- ① 運動機能の活性化 ② 脳や神経の働きの低下 ③ 心肺機能の強化

解説

アルコールは主に肝臓で分解されますが、飲むお酒の量や個人差によって体内に残ることがあります。その結果、心身の様々な機能が低下します。

3 20歳未満の飲酒は脳に影響を及ぼしますが、その影響として考えにくいものはどれでしょうか？

答え

2

- ① 記憶力が低下する ② 創造性が豊かになる ③ 将来の認知症

解説

発育途上の脳はアルコールの害を受けやすく、アルコールにより神経細胞が壊されると脳委縮が起こり、記憶障害や認知症を発症する恐れがあります。

4 一度にお酒をたくさん飲むと起こる症状は何でしょうか？

答え

1

- ① 急性アルコール中毒 ② 運動機能が良くなる ③ 頭が冴える

解説

20歳未満の場合、アルコールを分解する能力が特に弱いため急性アルコール中毒を起こしやすい傾向にあります。最悪の場合、心臓の動きが悪くなったり、呼吸が止まって死に至ることもあります。

5 一般的に男性と女性ではどちらがお酒に弱いとされているでしょうか？

答え

2

- ① 男性 ② 女性 ③ どちらも変わらない

解説

女性の適性飲酒量は、男性に比べて2分の1から2分の2程度とされており、女性は男性よりも身体への影響や急性アルコール中毒のリスクが高くなるとされています。



6 20歳未満の飲酒は脳と共に最も悪い影響を受けるのはどこでしょうか？

答え

3

- ① 目 ② 耳 ③ 肝臓

解説

脳と同様、発育途上にある臓器もアルコールの影響を受けます。臓器はアルコールに対する耐性が弱く、肝臓で分解されなかったアルコールが体内をめぐると肝臓やすい臓、心臓、更には生殖器まで悪影響を及ぼすことがあります。

7 日本で飲酒が満20歳からなのはなぜでしょうか？

答え

2

- ① 全世界共通だから ② 思春期を終え心身の発育が一段落しているから ③ 区切りの良い数字だから

解説

日本で、飲酒が「満20歳から」とされている理由は心身の発育への影響で、満20歳になると発育に影響がほぼなくなることから、飲酒が認められています。成人年齢が18歳に引き下げられても飲酒は20歳からとなります。

8 日本人で、お酒が飲めない、または弱い体質の人は何%いると言われているのでしょうか？

答え

2

- ① 約10% ② 約40% ③ 約70%

解説

日本人は遺伝子的に約33%の人がお酒に弱く、約7%の人は全く飲めないとされています。

9 20歳未満で飲酒を始めた人が発症のリスクが高い病気は何でしょうか？

答え

2

- ① 熱中症 ② アルコール依存症 ③ 胃炎

解説

飲酒開始年齢が低いと将来アルコール依存症を発症するリスクが高まります。人生の早期から飲酒をしていると、健康的なストレス対処法を身に付けることができず、飲酒中心の生活となり依存症になりやすくなると考えられます。

10 20歳未満の人がお酒を飲んだ場合、誰が罰則を受けるのでしょうか？

答え

2

- ① 飲酒した本人 ② 監督者である大人 ③ 誰も受けない

解説

20歳未満と知りながら飲酒を制止しなかった場合、監督者である大人が、また、酒類販売店や飲食店で酒類を販売・提供すると罰則の対象となります。但し、飲酒した本人への罰則規定はありませんが、飲酒行為やトラブルが学校へ伝わった場合、退学などの重い処分を受ける場合があります。